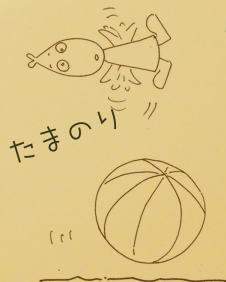


～手づかい人形劇～

カボとピノ



作・演出・美術 / 山田俊彦
音楽 / 八幡浩暢 (oo39.com)

ピノは、お兄ちゃんのカボと同じことをしたくてたまりません。

「ぼくだってできるもん」とカボの真似をしようとします。

輪投げ、玉乗り、魚釣り、高いところから飛び降りたり、カボの帽子を欲しがったり。
カボに「ムリだって」と言われると、ピノは「ムリじゃない」と行動が激しくなって。

真似どころかとんでもないことが起こります。

気がやさしくて慎重なカボと負けず嫌いで調子乗りのピノのお話。

人形劇団ココンは、糸あやつり人形の作品が多いのですが、

この作品は手遣いと棒遣いの手法を使います。

手遣いの特徴を生かしたお話です。

わなげ、たまのり、さかなつり、ぼうし という

4つのお話から構成されています。

でも4つは独立したお話でなく、

全て繋がってお話は進みます。

併演 **はらぺこブー**

作・演出・美術 / 山田俊彦



おながすいたぞ。ブー。おいしいもの見つかるかな。



ココンはフランス語で繭のことです。
繭から生まれる世界をお楽しみください。



人形劇団ココン

奈良県奈良市六条西6-1-10 (〒630-8044)
TEL・FAX 0742-49-4503
HP <http://www.coconworld.jp>